

第5章 1. 室町幕府の成立 e、室町幕府

室町時代の政治の基礎＝[1 守護領国制]

[2 守護]が、幕府から与えられた権威と強力な権限をもとに、国内の武士を家臣とする。
→守護による領域的支配の成立(→[3 守護大名])

幕府は、[4 守護大名]が国内の武士を押さえることで、日本全体を安定させる
→室町幕府は、5 守護大名の連合政権 といえることができる。

室町時代…[6 室町幕府]と[7 守護大名]の相互依存の上に成り立っている。
→にもかかわらず、両者共に、よりいっそうの強大な権限を身につけようとして対立しあう。
守護大名はいうことを聞かなくなり、幕府を力づくでいうことを聞かそうとする

①[8 1392]年、将軍[9 足利義満]のもとで、南北朝の合体成功
後小松天皇(北朝)に後亀山天皇(南朝)が神器をわたす。

②室町幕府の性格

ア)鎌倉幕府以来の権限に、[10 朝廷]が持っていた権限をも吸収→全国的な統一政権に
(京都の市政権・段銭徴収権など)義満は自分の子孫を天皇につけようとした?!
※幕府の中心、京都[11 室町]にたてられた[12 花の御所]とよばれた邸宅

イ)[13 守護領国]制の発展により力をつけた[14 守護大名]の連合政権
→幕府の安定＝守護大名の支配・統制の強化

ウ)有力守護大名の勢力削減政策

- 1389 土岐康行の乱
- 1391 明德の乱([15 山名氏清]を破る)
- 1399 応永の乱([16 大内政弘]を破る)

③中央の組織

[17 管領]＝将軍の補佐役、政務総括(かつての[18 執権])
…[19 細川][20 斯波][21 畠山]の3氏から選ばれる(三管領)
侍所＝22 軍事・京都警察 …赤松・一色・山名・京極四氏から選ばれる([23 四職])
→かつて[24 検非違使]がもっていた権限を吸収

政所＝25 幕府の財政 に限定(執事 伊勢氏)

問注所＝公文書保管・鑑定(町野・太田)

④幕府の軍事基盤＝[26 奉公衆](直轄軍)※江戸時代でいう[27 旗本]

⑤幕府財政…[28 土地]からの収入が小さいため、[29 銭]での収入への依存が大きい
・直轄地([30 御料所])…全国200カ所、[31 奉公衆]が管理

・有力守護の分担金(公用銭)、地頭御家人への賦課金(公用銭)

・商業活動などへの付加
土倉・酒屋(高利貸)→[32 土倉]役、酒屋役
禅院(金融活動をおこなう)への課税
[33 関銭]＝関所からの利益 津料＝港湾税

・庶民への課税…[34 段銭][35 棟別銭](守護を通して課税)、臨時課税

⑥地方機関

・鎌倉府＝関東10カ国の支配
[36 関東公方](尊氏の子基氏の子孫へ)--[37 関東管領]([38 上杉]氏が世襲)
→しだいに[39 独立政権]的性格を強める
・九州探題、奥州探題など

3代将軍足利[40 義満]は[41 1392]年、[42 南北朝合体]を実現に成功、さらに[43 朝廷]が保持していた[44 京都]の市政権や、諸国に課する[45 段銭]の徴収権などを吸収、全国的な統一政権としての幕府を確立した。1378(永和4)年、京都・室町に壮麗な邸宅([46 花の御所])をつくり政治をおこなったので[47 室町]幕府とよばれた。

また、有力[48 守護大名]の勢力削減のため、1390年土岐氏を討伐、翌1391年には明德の乱で[49 山名氏清]を滅ぼし、さらに1399年には応永の乱で有力守護[50 大内義弘]を討伐した。

幕府の機構もこの時代に整った。[51 管領]は将軍を補佐する中心的な職で、足利氏一門の[52 細川]・[53 畠山]・[54 斯波]の3氏(三管領)が交代で任命された。また京都内外の警備や刑事裁判をつかさどる[55 侍所]の長官も、赤松・一色・山名・京極の4氏([56 四職])から任命されるのが慣例であった。また[57 奉公衆]とよばれる直轄軍を編成した。かれらはふだん京都で将軍の護衛にあたるとともに、諸国に散在する将軍の直轄領である[58 御料所]の管理をゆだねられ、守護の動向をけんせいする役割を果たした。

幕府の財政は、[59 御料所]からの収入、守護の分担金、地頭・御家人に対する賦課金などでまかなわれた。そのほか、京都で高利貸を営む土倉や酒屋に[60 倉役]・[61 酒屋役]を課し、交通の要所に関所を設けて[62 関銭]・津料を徴収するなど、流通過程からの課税がなされた。さらに[63 日明貿易]による利益なども幕府の財源となった。また国家的行事の際には、守護を通して全国に[64 段銭]や[65 棟別銭]を課すこともあった。

幕府の地方機関としては、鎌倉府や九州探題などがあつた。足利尊氏はその子足利基氏を[66 関東公方]とし東国の支配をまかせた。以後、鎌倉公方は基氏の子孫が受け継ぎ、鎌倉公方を補佐する[67 関東管領]は上杉氏が世襲した。